

## 平成30年度 第2回 利根町まち・ひと・しごと創生推進協議会 議事要録

【日 時】平成31年3月29日（金）午前10時～午前11時30分

【場 所】利根町役場 会議室5-A

<配布資料>

- ・次第
- ・委員名簿
- ・「利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略」新旧対照表
- ・基本目標1 とことん子育て応援“TONE”プロジェクト（差替え用）
- ・基本目標4 住むなら“TONE”プロジェクト（差替え用）

【出席者】中田洋委員，新井邦弘委員，水毛博信委員，本橋康夫委員，山本幸子委員，  
佐竹昭宙委員，太田貴之委員，森谷武治委員，市川英夫委員，蓮沼均委員  
羽入丈夫委員，小針美夏委員，古谷壽辰委員

【欠席者】市村美江委員，上原章夫委員，仲田義弘委員，松永勝典委員，花嶋洋子委員，  
大竹幸子委員，時重秀委員

【事務局】企画課：飯塚課長，青木課長補佐，永田係長，成島主査

開会（事務局 司会）

- 1 会長あいさつ  
(本橋会長あいさつ)
- 2 協議会成立の報告及び新規委員紹介
- 3 資料確認  
(配布資料の確認)
- 4 議事

事務局（司会）

それでは，議事に移ります。議事進行につきましては，「利根町まち・ひと・しごと創生推進協議会設置要綱 第5条第1項の規定により会議は会長が招集し，その議長となる場合がございますので，本橋会長に議長をお願いしたいと思っておりますので，本橋会長よろしく申し上げます。

本橋委員

それでは、議長を努めさせていただきます。

次第3 議事「利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略の一部改正について」事務局より説明をお願いします。

また、質問・意見につきましては、事務局の説明が終わりましたら、一括してお受けしたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

事務局

それでは、「利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の一部改正についてご説明いたします。

※基本目標1 とことん子育て応援“TONE”プロジェクト

(3) 子育て世帯に対する経済的支援の充実の

「就学ランドセル贈呈事業」の事業内容の改定について説明

※基本目標4 住むなら“TONE”プロジェクト

(1) 利根町シティプロモーションの推進に

「利根町元気プロジェクト!の推進」を追加する説明

本橋会長

事務局の説明が終わりました。

皆様、何か質問や意見がありましたらお願いします。

羽生委員

それでは、1点伺います。ランドセルの対象者が制限されるわけですが、これにより対象者は何人くらいになりますか。

事務局

約10人と見込んでおります。

羽生委員

それは何パーセントくらいですか。

事務局

平成31年5月1日の予測ですが、小学校の新1年生の人数は、102名となっております。

羽生委員

102名ということは、約1割が対象ということになりますかね。なぜ、そのようなことを聞いたかと申しますと、全員に贈呈していれば、同じような物(ランドセル)を持っているということになります。それが所得制限で対象者が切られてしまうとどうなると思いますか。対象者によってランドセルの違いなどよりいろいろと問題がでてくると感じるのですがそのあたりどのように捉えていますか。

事務局

現時点で、これまで贈呈していたランドセルですが、約50種類の中から選んでいただくようになっておりますので、既にランドセルの種類には違いがでております。

羽生委員

この対象者が変更したことで、いじめの対象になったりする場合がありますので総合的に考えていただきたいと思います。

本橋会長

対象者には、現時点で贈呈式とかありますか。

事務局

贈呈式は、ございません。今は、役場4階の会議室に好きなランドセルを選べるよう展示をしていますが、今後は所得制限ということになりますので教育委員会と直接のやり取りで行うこととなります。

羽生会長

所得制限にかかった人は、ランドセルが支給されることだけでもありがたいと感じると思う。町で実施することですのでどのような形でも良い方向で実施していただければと思います。

本橋会長

他に何かありますか。

小針委員

はい。今後の新1年生の人数はどのようになっていくのでしょうか。

事務局

今後の新1年生の推移ですが、平成31年度が102名、平成32年度が66名、平成33年度が67名、平成34年度が62名、平成35年度が50名、平成36年度が47名となっております。

小針委員

昨年度の数がかなり少ないと聞いているのですが、人を増やそうということであれば、所得制限などを設けず、全員に支給すればと感じます。人口を増やそうとするのであれば、改革が必要と感じます。

本橋会長

何か具体的に思っていることはありますか。

#### 小針委員

例えば、給食は全部出す（給食費なし）とか。これだけ子供の人数が減っているのに元々町には数10倍の子がいたので、学校も小学校は5校ありましたが、現在、小学校が3校になっています。あと、大人の数も減っているのに税金が減っています。高齢者も増えている状況なので、町全体で、若い世代の方を増やすことが大切だと思います。

#### 羽生委員

そのとおりだと思います。

#### 小針委員

子供を育てるには、通勤し働く必要があります。取手のふれあいバスですが、朝の早い時間、通勤時間や主婦が買い物する時間帯も多くの方が使っております。利根町も朝の早い時間に役場までくれば、橋を渡って布佐駅か通勤できます。また、免許がない高齢者でも便利になるよう外に接続できなければ町の中をスムーズに移動できるようにする必要があると思います。

#### 新井委員

すみません。今日の議題は「利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の一部改定ですので、今申したことについては、今後の新しい計画に反映できればよろしいのではないかと思います。

#### 羽生委員

今日の会議はこの2つの改正に関する協議を行う会議ですよ。ですが、今後、各施策や事業について、もっと発展的に考えていただければという思いからお話されているのだと思います。

#### 本橋会長

確かに今後の総合戦略の各施策や事業を考えるうえで、様々な意見を皆様から伺うことになるかと思いますが、本日は、この2点、「ランドセル事業」と「元気塾」について協議でお願いしたいと考えております。

#### 新井委員

わかりました。1点だけ確認したいのですが、次回の会議では、今後の総合戦略について、新たな意見を委員の皆さんから伺う機会となるのでしょうか。

#### 本橋会長

新たな総合戦略を策定していくこととなりますので、皆様の意見を伺うことになっていくことになると思います。

#### 古谷委員

私は、このランドセルの改正案に反対したいと思います。町の総合戦略の基本目標の中に「とことん子育てプロジェクト」があります。子育てに対する支援は大変重要になります。先ほどの説明では、あまり効果がなかったとのことですが、入学児童がどんどん減少していく現状で、

費用の負担も減少していくことになりますので、これを今、改正してもあまり意味が無いように感じます。むしろここで、支給しない子がでてしまうことが問題になるのではないかと思いますので反対します。

#### 事務局

よろしいでしょうか。この件につきましては、教育委員会で教育委員さんからの意見でして、本来、家庭で負担するものは、家庭で負担したほうが望ましいという考えからで、家庭で負担できない方は町で負担するということになります。また、今後、ICT教育に予算を充てていくというお話をさせていただきましたが、ランドセル事業を含め、同じような施策、経済的支援は他市町村どこでも始めてきており、他の市町村との教育に関する差別化が難しくなっております。子供たちを呼び込むための教育には、他市町村との差別化を図る必要があります。今後ICT教育で特色ある教育を進めることが重要と考えているところでして、予算のこともありますので、本来家庭で負担するものは家庭で負担すると至ったものです。

また、先ほど小針委員からもありましたバスの件ですが、現在運行している、町の福祉バスにも他市町への延伸には限界があります。また、コミュニティバスの運行につきましては、大利根交通バスとの兼ね合いもあり、それによって撤退などもありえることから、大利根交通との共存を考え、必要に応じた利便性向上のための要望を続けている状況です。ですが、平成31年度は、総合戦略改定の時期になりますので、皆様から様々な意見を伺い、町の公共交通について協議していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

#### 古谷委員

わかりました。改正については、決定しているのですね。

#### 新井委員

私は、商工会長として会議に出席しておりますが、議員もしておりますので、議会の立場から申しますとランドセル事業として以前は、500万の予算を計上しておりましたが、平成31年度は55万ぐらいの予算計上となっております。議会としては、予算が減額になったものについて増額修正案というのはあまり出せないため正直、決まってしまっているところがあります。

先ほど、話がありましたが「いじめ」の問題とか議員の間でも協議し、担当課において、対策については徹底して行うとのことでしたので皆様にお伝えしておきます。

#### 本橋会長

その他何かございますか。

#### 山本委員

よろしいでしょうか。今回の改正案ですが、担当課で協議されて、決定事項として議題となっております。この件について、私たち委員は、否決する権限はないのですから、今後、改正があった場合は、書面等の報告でよろしいのではないのでしょうか。

事務局

今まで、総合戦略の改定がなかったので、今回は集まっていただきましたが、この場で書面による報告で今後はよろしいかお諮りしたいと思います。

本橋会長

今の件を諮る前に、今回の2つの改正案については、皆さんいかがでしょうか。この改正案で平成31年度は総合戦略を進めることでよろしいでしょうか

委員

異議なし。

本橋会長

それでは、今回の「ランドセル事業」と利根元気プロジェクトの「とね元気塾」2つを改正して、平成31年度の総合戦略を進めることとします。ありがとうございました。

それでは、報告事項の協議について協議したいと思いますですが、その前に、この会議に協議事項の案について決定権はあるのでしょうか。

事務局

要綱の所掌事務を確認しますと創生本部会議で策定し、推進協議会で意見を伺うことにしております。最終決定は、原則、創生本部会議ということになります。

本橋会長

わかりました。

森谷委員

よろしいでしょうか。ランドセルの支給要件ですが、これは毎年見直していくのでしょうか。

事務局

教育委員会で決めて行くことになると思いますが、現在のところ生活保護世帯や非課税世帯を対象に支給を考えております。

市川副会長

私からもよろしいでしょうか。これからも広く委員の意見を伺うとのことですので、平成31年度、総合戦略を再構築するため、いろんな角度からの目線を持った皆様から利根町のために意見をいただき良くなっていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

本橋会長

それでは、時間も経ってきましたので、今日はこのあたりで終了したと思いますが、今後も皆様には、総合戦略、人口減少対策について様々な意見を伺い、新たな総合戦略を策定していきたいと思いますのでご協力をお願いしたいと思います。

今日は、改正案等についてご意見ありがとうございました。

閉会（事務局 司会）

長時間にわたり、協議事項についてのご意見ありがとうございました。

以上持ちまして、平成30年度第2回利根町まち・ひと・しごと創生推進協議会を終了いたします。

お疲れ様でした。